

## 令和5年度第3回壬生町地域公共交通会議 会議結果

1. 日時 令和6年1月26日(金) 9:30~10:30

2. 会場 壬生町役場 特別会議室 1・2

### 3. 出席者

出席者 22名 欠席 0名

内山委員 藤賀委員 神永委員 荒川委員 塩田委員 立川委員 小矢島委員 鉢村委員  
白石委員 中山委員 荒川委員 佐山委員 島田委員 長田委員(会長) 赤羽根委員  
上野委員 柏木委員 横尾委員(代) 星野委員(代) 増山(真)委員 人見委員(代)  
増山(士)委員

### 4. 議題

- 1) デマンドタクシーみぶまる令和5年度(R4.10~R5.9)事業評価について ⇒承認
- 2) 交通不便地域の変更について(令和6年4月のみぶーぶルート変更に伴う変更) ⇒承認
- 3) 令和6年度フィーダー系補助金に係る計画書の一部変更について ⇒承認
- 4) 壬生町公共交通計画の一部変更及び追加について(コミュニティバスみぶーぶの運行)  
⇒承認(附則(改訂箇所一覧)の追加等修正後、別途書面報告)

### 5. その他

- 1) 自動運転周知【栃木県交通政策課】
- 2) コミュニティバスみぶーぶ町内循環線運賃無料について【町事務局】

### 【質疑応答】

#### 4. 議題

1) デマンドタクシーみぶまる令和5年度(R4.10~R5.9)事業評価について

委員: 事業評価⑤「目標・効果達成状況」①「登録者数」の人数は累計か。また、登録人数増の理由はワンストップ手続によるものか。

事務局: 登録者数は累計となる。登録者数の人数増は広域連携によるものが大きい。(壬生: 下野: 上三川町)

委員: ③「前回の事業評価結果の反映状況」でタブレットの利用数は増えているのか。(タブレットの使い方はどういったものか。)

事務局: デマンドタクシーの運転手にタブレットをもっていただき、予約システムの状況をリアルタイムで反映し、また、利用者からの問合せ時にオペレーターがタクシー車両の位置情報を確認するために活用している。

2) 交通不便地域の変更について(令和6年4月のみぶーぶルート変更に伴う変更)

質疑なし

3) 令和6年度フィーダー系補助金に係る計画書の一部変更について

質疑なし

4) 壬生町公共交通計画の一部変更及び追加について(コミュニティバスみぶーぶの運行)

委員:33 ページ「(4) タクシー」のうち、野ロタクシーは事業を止めたのではないか。

事務局:野ロタクシーは、宇都宮市の陽東タクシーが事業承継しており、屋号としては野ロタクシーのまま事業を行っているため、資料のとおりとなる。

委員:46 ページ「地勢」欄について、合併の詳細が間違っているのではないか。(藤井村は昭和30年の合併の前の時点で既に壬生町に合併しているのではないか。)

事務局:地勢の欄については、詳細の経過を記載していないため、事務局側で検討し、修正する。

委員:今回みぶーぶの収支率などを新たに作成しているが、31 ページ「みぶまるの収支率と公的投資額の推移」など、みぶーぶ関連以外の資料の年度はどの程度の頻度で更新するのか。

事務局:計画については、5カ年計画の中で必要に応じて更新することとなり、現時点では全体的な資料の更新は考えておらず、計画自体の更新時に各資料の年度を更新する方向で考えている。更新箇所について、計画の末尾に附則として計画改訂の内容について記載する。

会長:34 ページ中図表 41「壬生町コミュニティバス“みぶーぶ”運行概要及び運行体制」のうち町内循環線の「車両サイズ」については、ハイエースはトヨタの車両名称であり、一般的には「ワゴンタイプ」になるため、「ハイエースタイプ」ではなく「ワゴンタイプ」への修正が適切と思う。

事務局:修正する。

#### 【その他】

(県交通政策課からの情報提供)

委員:栃木県 ABC プロジェクトとして自動運転の実証実験を行っている。現在9か所目となる下野市で実証実験(1.16~2.19 JR自治医大駅~自治医大病院間の一部ダイヤ)を行っている。土日祝日に利用できる無料乗車券の申込が可能なので、希望の方はチラシ裏面のQRコードから申込をお願いしたい。

(町事務局:からの情報提供)

事務局:R6.1.4~3.3の期間、物価高騰対策及び利用促進を図るため、町内循環線の運賃を町が補助している。町広報紙、町内循環線の車両に運賃無料の掲示により周知している。また、新規利用者増の効果を測定し、利用者の要望を聞くため、利用者への簡易調査を実施している。